五感で学ぶ

九州学

入場無料

事前申込不要

駐車場
50台有
構内／
グラウンド

講演
「フランスと私」
別府大学名誉教授
井上富江

シンポジウム
コーディネーター：上野 淳也（別府大学教授）
パネリスト：飯沼 賢司（別府大学特任教授）／
飯坂 晃治（別府大学教授）／山本 晴樹（別府大学教授）
廣岡 恵美子（別府大学非常勤講師）／坂井 利佐子（別府大学非常勤講師）

2023年
12月2日(土)
13:00〜16:10
別府大学 メディアホール

フランスと別府大学の交流

主催 別府大学

問い合わせ先 別府大学 地域連携推進センター 〒874-8501 別府市北石垣 82（別府キャンパス1号館）TEL：0977-86-6666

九州学 公開授業 入場無料

これは“全身で得る”学問。

九州学のねらいは、次のようなことである。現在、県域を越えて、九州というまとまりで世界、他地域にアピールすることが求められている。その内容は歴史や文化だけではダメである。それは「食べる・見る・聞く・嗅ぐ・触る」という五感を投入した総合学でなければならないと考える。この授業は学際科目として、本学の3学部、短大の教員、および九州学に共鳴する研究者によって、リレー授業方式で実施する。受講者には九州という地域から新しい見方を勉強してもらい、それぞれの視点から地域の未来を語れる学生が育つことを目標とする。

別府大学で2015年1月に提唱した「九州学」は2015年9月から授業として実施され、今年度第7回目の講義となる。1回目は「観光アイランド九州」、2回目九州学は「がんばろう九州」、3回目は「九州再発見、学のクロスロード九州」、4回目は「辺境からの発信」、5回目は「九州を発光させる」6回目は「大学創立70周年記念　原点から未来を考える」、7回目は「新たなる発見、新たなる旅立ち　誰ひとり取り残さない」、8回目は「九州のSDGsとはなにか―持続可能な社会をさぐる」等をテーマに九州の魅力発見の旅に出した。

本年度は、「世界とつながる九州」をテーマにする。九州は古来、日本の海外交流の窓口でした。また、現在は分断の時代。「つなぐ」「つながる」ことが重要となっている。その歴史と現代的課題を踏まえ、九州がどのように世界とつながるかを考えてみる。

九州学2023予定表（会場：別府大学400番教室　9時～10時30分）

1	9月30日（土）	**九州学とはなにか　世界につながる九州** **世界とつながった大航海時代―大砲の来た道**	別府大学特任教授　飯沼賢司 別府大学教授　上野淳也
2	10月7日（土）	**仏教がつなぐ東アジア世界―塼仏がきた道―**	別府大学名誉教授　後藤宗俊
3	10月14日（土）	**国東から世界に発信―インバウンド事業の構築―** **※宇佐国東観光地域振興広域連携プロジェクトプレゼンツ**	文殊仙寺住職　秋吉文暢
4	10月21日（土）	**九州の大地の声を聴く**	京都大学名誉教授　竹村恵二
5	10月28日（土）	**世界への架け橋「アルゲリッチ音楽祭」**	アルゲリッチ音楽祭総合プロデューサー ピアニスト　伊藤京子
6	11月1日（水） ※土曜日授業	**障がい者の夢を世界につなぐ―中村博士の思いを受け継ぐ―**	太陽の家理事長　山下達夫
7	11月11日（土）	**大分から世界に挑戦―グリーンツーリズムを通して―** **※宇佐国東観光地域振興広域連携プロジェクトプレゼンツ**	安心院町グリーンツーリズム研究会　会長　宮田静一
8	11月25日（土）	**九州と世界の食文化**	別府大学教授　梅木美樹
9 10	12月2日（土） 13：00～16：10 場所：別府大学 メディアホール	**シンポジウム　「フランスと別府大学の交流」** **講演「フランスと私」** **シンポジウム**	別府大学名誉教授　井上富江 コーディネーター：上野淳也 パネリスト：飯沼賢司・飯坂晃治・山本晴樹・廣岡 恵美子・坂井利佐子
11	12月9日（土）	**焼き物でつながる世界―セラミックアイランド九州―**	佐賀県立九州陶磁文化館　宮木貴史
12	12月16日（土）	**経済でつながるアジアと九州**	別府大学教授　田沼宏章
13	1月12日（金） ※土曜日授業	**世界とつながるマンガ世界**	別府大学准教授　金孝源
14	1月20日（土	**香りでつながる世界**	別府大学名誉教授　江﨑一子
15	1月23日（火） ※土曜日授業	**大分とドイツを繋ぐ―美術史の視点から**	別府大学教授　安松みゆき